

社協だより

「ひまわり」



第52号

津奈木町社会福祉協議会

(津奈木町農業就業改善センター内)

TEL 61 - 2940

FAX 61 - 2941

会長あつらひ

啓蟄の候、町民の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申しあげます。

この度の町長就任と同時に社会福祉協議会の会長となり、改めて地域福祉の向上、充実のため、専心努力する所存でございます。

さて、国の内外を問わず、多くの重要課題が山積しています。特に少子高齢化問題に加えて地方と都市部の格差がますます大きくなり、地方においては深刻な人手不足にもおよんでいます。国、県、町及び私共社協は、早急な具体的対応策を出して、すみやかに実行してゆかなくてはなりません。現在本町では、65歳以上の方々が占める割合は、39%で、今後2040年には

45%となり二人に一人は高齢者となる時代を迎えることが予想されています。

国においても、誰もが役割を持ち、活躍できる地域

共生社会の実現に向けた地域福祉の推進、また、関係機関等の協働による支援体制の整備を進めた、分野を超えた課題に対応するため、地域づくりに資する事業を

一体的に実施するなど各種事業が展開されています。

子供から現役世代、高齢者まで、地域住民が一体となって、毎日をイキイキと過ごされるのが、即、町の

活性化につながっていきま

す。私共は、物心両面の環境整備を図ることにより、そのお手伝いをしてゆきたいと考えております。

社協は、皆様方のご寄附や町の補助金で運営されて

います。行政だけで対応しきれないきめ細かい福祉行政を仕事としており、その役割は、年々、重要になっております。

私共社協の、尚一層の努力は勿論のことですが、皆様方の、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。【会長 山田 豊隆】



ご寄附ありがとうございました

津奈木町社会福祉協議会に、生協くまもと家庭会からご寄附がありました。家庭会長と役員さんが津奈木町役場に来庁され、「社会福祉のために役立てて下さい」とご寄附をいただきました。これは生協まつりで集まった売り上げの一部を水俣・津奈木地区に配分したものです。いただいた寄附金は、町の地域福祉のために活用させていただきます。ありがとうございます。





たっしゅか塾では、地域住民の介護予防に役立てるための運動指導等を行っています。その中の取組みの一つとして、6 月に出水市高尾野町のきらめきドームへ「バス遠足」を行い、現地でグランドゴルフ大会を開催し利用者の親睦を深めました。これは、今年度が初めての取組みです。

また、毎年利用者全員が参加して開催している事業として、9 月に「運動会」を、平成 30 年 2 月に「事業報告会」をそれぞれ平国コミュニティセンターホールで開催しました。その他の活動として、カラオケ大会やグランドゴルフ等、各種レクリエーション活動を定期的に開催しています。

水俣病発生地域リハビリテーション強化等支援事業
「たっしゅか塾」より



午前中のレクリエーションの部



お知らせ
たっしゅか塾では、随時利用者の募集をしています。
(ただし平国・福浦地区の方のみ)

社協会費とは

津奈木町社会福祉協議会では、「町内で安心して暮らせるために」を合言葉として地域福祉の推進を行っています。社協とは、地域住民の参加する福祉団体として、民間性と自主的な福祉活動の中核として、町内の福祉活動を行っています。このことに、ご理解をいただき、社協会費にご協力をいただきますようお願い申し上げます。なお、この会費は、各地区開催の交流会の補助金として役立てていただいています。

- 一般会費 三百円以上
- 賛助会費 千円
- 特別会費 三千元

困りごと相談（生活困窮者自立支援事業）の相談窓口を設置しています

なかなか仕事が見つからない、借金があり家計のやりくりが大変などの理由で悩みがある人の相談窓口を社協内に設置しています。相談支援員は、相談者一人一人に合わせたプランを作り解決に向けた支援を行います。

秘密は固く守られます。一人で悩まずご相談ください。※相談は無料です。相談内容

- ① 職を失い、生活が苦しい
- ② 長期間働いていないので再就職が不安
- ③ 住む家がなく、困っている
- ④ 子どもに勉強の場を見つけて進学させたい
- ⑤ 借金で家計が維持できないなど

担当 芝原

地域の見守り活動支援事業

皆さんの地域で「支え合いマップづくり」はじめませんか！

津奈木町社会福祉協議会では、平成28年度より地域で「支えあいマップづくり」を始めました。

地域生活や福祉の実態をマップに浮き上がらせることを目的とし、地域の福祉力を高める為に取り組んでいます。このマップづくりは地域の中でどのような支援が必要なのか、どのような地域課題があるかなどを地図上に落とし込み

地域住民同士が情報を共有して、課題解決に向けて話し合う、支えあいの地域づくりをマップにしたものです。地域福祉を進めるにあたり、多く

の課題が発生しており、孤立や孤独の問題、日常生活上のゴミだし、買い物の不備等々の課題に対応できるのは、「住民の支えあい」です。津奈木町で安心して暮らせるような町づくりを目指し、これから全地区を対象に行ってまいりますので宜しくお願いします。

担当 福山 村上



ヘルパー募集

業務内容：
生活援助（買い物、調理、掃除等）・身体介護（排泄、更衣、入浴介助等）・その他

〈詳しくはお問い合わせください〉

津奈木町社会福祉協議会 61-2940

平成二十八年度

社協事業報告

日常生活用具貸付事業

平成29年5月19日、役員

二階会議室で、社会福祉法

人津奈木町社会福祉協議会

の理事会、評議員会が開催

されました。平成二十八

年度の事業報告並びに決算に

ついて審議、承認をいた

されました。社協会員であり

ます本町の皆様にご報告致

します。

〈事業報告〉

1・地域福祉事業

地域福祉権利擁護事業

福祉座談会

小地域ネットワーク

紙オムツ配布事業

地域交流会

地域推進事業

おせち料理配布

お便り運動

在宅お見舞金

福祉スポーツ大会

初盆回向

2・ボランティア事業

ボランティア協力校

ワークキャンプ

クリーン作戦

3・その他の福祉事業

福祉団体助成

福祉実施調査

福祉団体事務

4・低所得者事業

生活困窮者自立支援事

業

生活福祉資金貸付

福祉金庫貸付

5・委託事業

地域包括支援センター

事業

見守り活動支援事業

平国たつしゅか塾

6・介護保険事業

訪問介護事業

7・会務の運営

理事会、評議員会

共同募金会事務

日赤事務

おせち料理配布事業

民生委員、老人会シルバーヘルパーのみなさん、お世話になりました

今年度もおせち料理配布

事業が行われました。関係

者の皆さまには、師走の大

変お忙しい中、ご協力いた

だき、本当にありがとうございます

ございました。この事業は、75

歳以上の一人暮らしの人、

80歳以上の高齢者世帯が対

象です。今年は、約210

世帯の人にお配りしました。

この事業は、毎年10月よ

り行われております赤い羽

根共同募金や歳末助け合い

運動による募金により実施

しています。この募金は地

域を良くするために活用さ

れています。



高齢者に関して、困っていることや悩みごとはありませんか

☎78-5333

津奈木町地域包括支援センター
（高齢者相談センター）

高齢者相談センターでは、高齢者が地域で安心して生活を送れるように、さまざまな方面から支援を行います。

